

なんぷう

2010年2月1日
第16号



日南市地震・津波対策訓練に伴って当院で行われた災害医療救護訓練の様子です。

目次

■ 新年を迎えて	1
■ 診療科コーナー(動脈硬化と虚血性心疾患)	2
■ 地域連携コーナー(がん相談支援センター ～ご存知だったでしょうか?～)	3
■ 看護部トピックス(リエゾン精神看護グループです)	4
■ こんにちわ臨床検査科です!	5
■ 院内トピックス(県立日南病院祭・クリスマスコンサート)	6
■ みなさんのご意見コーナー	7
■ 外来診療日程表	8
■ 第7回県立日南病院こどもスケッチ大会優秀作品	9

日本医療機能評価機構(一般病院)認定病院

県立日南病院

〒887-0013 宮崎県日南市木山1丁目9番5号

TEL 0987-23-3111

FAX 0987-23-5142

<http://www.pref-hp.nichinan.miyazaki.jp/>

Eメール: nichinan-hp@pref.miyazaki.lg.jp

新年を迎えて



院長
長田 幸夫



明けましておめでとうございます。皆様お揃いで良き新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

昨年3月に春山副院長が退職されたのをうけ、峯一彦副院長(総括)と原誠一郎副院長(業務)の副院長2人体制となりました。お二人には臨床業務と共にそれぞれの副院長業務にも頑張っており、病院の運営がスムーズに行われています。

日本の公立病院の7~8割は赤字であり、宮崎県でも例外ではありません。平成18年8月に策定された県立病院中期経営計画に従って経営改善に努力しており、赤字幅も圧縮していますがなかなか目標達成には至りません。そこで、「宮崎県立病院の今後のあり方」(平成17年6月策定)に基づき医療を提供するに相応しい経営形態について昨年7月より検討が行われています。そして、「現時点では、現行の地方公営企業法の規定の全部適用の経営形態が相応しいと考えられる」という結論が本年1月に出ています。今後、この結論は所定の手続きを経て一般に認知される予定です。いずれにしろ従前に比しての人件費の抑制、給与体系の見直し、勤務環境の整備を含む更なる経営改革、職員の意識改革が求められており、3年後にその成果を検証して経営形態をもう一度見直すことになっています。今までも随分経営改善の努力をしてきており、何か新しい解決策を考えなければかなり厳しい事態になるでしょう。

昨年8月に行われた衆議院議員選挙で政権交代が起こり、民主党が主役となりました。民主党にとって不運だった事は日本の景気が最低の水準を続けていたことで、マニフェスト実現のための予算編成も思うにまかせず、国民の期待を裏切った感があります。民主党にとって辛い時が続くようで、3k(景気、基地、

献金)に対してどの様に対処するのでしょうか?

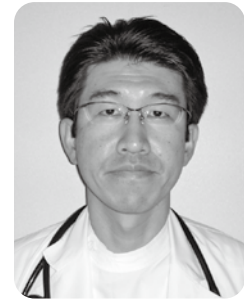
新政権は医療費抑制政策から転換して先進国なみの医療費(対GDP比)確保を目指しており、平成22年度診療報酬改定においては、診療報酬全体で0.19%と僅かではありますが増やすことにしています。そしてこの改定の重点課題として「救急、産科、小児、外科等の医療の再建」と「病院勤務医の負担軽減」を挙げています。そのうちに内容の詳細が判明するでしょうが、配分比率をいじるだけで全体のパイがさほど大きくなった訳ではないのであまり期待は持てないかも知れません。

日南市と南那珂医師会の協力により昨年8月より日南市初期夜間急病センターが365日間運営されるようになりました。これにより当院の負担も少しは軽減されるでしょう。当院と当地域医療機関の役割を明確にし、すべての住民の医療をこの地域で完結するように地域医療連携を更に強化し、経営改革に繋げなければなりません。しかしこのような事も医師が充足していなければ話になりません。当院の医師供給先である宮崎大学での入局(後期研修医)の増加を願っていますがなかなか厳しいようで、現員を何としても守るしか方法はないようです。

今年も昨年の挨拶と同じ様な内容で当分は仕方ないと思っていますが、少しずつは色んな面で改善が見られることを願っています。



動脈硬化と虚血性心疾患



循環器科医長
三嶋 和也

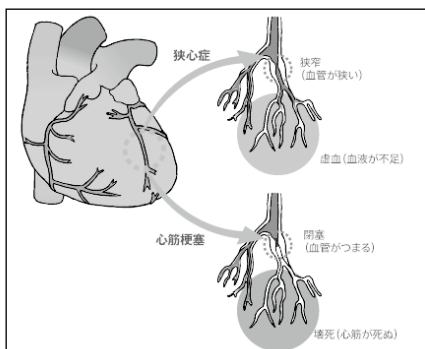
動脈硬化とは、動脈が硬くなったり狭くなったりして血液の流れが悪くなっている状態です。動脈硬化が起こっていても、症状を感じることはほとんどありません。しかし、動脈硬化をほうっておくと心臓病や脳卒中など、命に関わるような病気が引き起こされる危険性があります。平成18年の日本人の死因は、1位ががん(30.4%)、2位は心臓病(16.0%)、3位が脳卒中(11.8%)となっています。動脈硬化が主な原因となる心臓病や脳卒中で、がんと同じくらい多くの方が亡くなっているのです。

心臓の筋肉(心筋)へ血液を送る動脈を冠動脈(かんどうみゃく)といいます。この冠動脈の一部に動脈硬化が起こり血管が狭くなると、血液の流れが悪くなったり、一時的に血流が途絶えたりして、体を動かした時や興奮した時に心筋が酸素不足になり、胸が締めつけられるような痛みの発作が起こります。これが狭心症です。



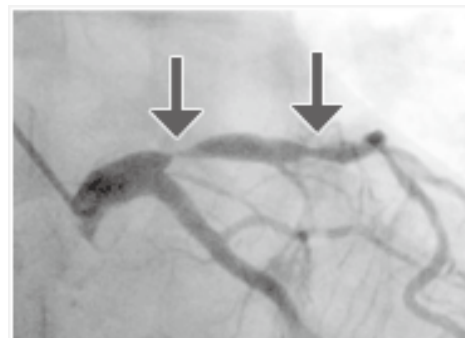
さらに、プラーク(内部にコレステロールなどがたまった血管の壁のコブ)が破れることで冠動脈の一部の血流が完全に途絶えて、そこから先の心筋が死んでしまった状態が心筋梗塞です。胸に非常に強い痛みが起こり、吐き気や呼吸困難なども起こります。心筋梗塞の発作を適切に処置できなければ、そのまま命を落としてしまうこともあります。

狭心症と心筋梗塞をあわせて冠動脈疾患、虚血性心疾患といいます。



動脈硬化には非常に多くの要因が関係していることが知られており、こうした要因を「動脈硬化の危険因子」と言います。「動脈硬化性疾患予防ガイドライン」では心筋梗塞や狭心症の重要な危険因子として、脂質異常症(高LDLコレステロール血症、低HDLコレステロール血症、高トリグリセライド血症)、糖尿病、高血圧、喫煙、加齢(男性では45歳以上、女性では55歳以上)、冠動脈疾患の家族歴を挙げています。また、肥満、特に腹部の肥満は、生活習慣病を合併しやすいことに加えて、それ自体が動脈硬化の危険因子のひとつになることから、近年、重要視されています。これらの危険因子は、その数が増えるほど、動脈硬化による病気を引き起こす危険性も高まることが分かっています。

心臓や脳の血管の動脈硬化の程度を知るための検査には、心電図、心臓の超音波検査、脈波伝播速度(PWV)と足関節上腕血圧比(ABI)の検査、血管の超音波検査、CT・MRI、血流シンチグラム、カテーテルを使った検査などがあります。



カテーテルを使った心臓の検査

黒く見えるのが心臓に栄養を送る血管(冠動脈)、矢印のところの血管が動脈硬化(プラーク)によって狭くなり、血液の流れが悪くなっています。

動いたときに胸の痛みや違和感がある方はもちろん、症状は無くても健康診断などで動脈硬化の危険因子の存在を指摘された方は、お近くの循環器科医院を受診することをお勧めします。

医療連携コーナー

がん相談支援センター ～ご存知だったでしょうか？～



県立日南病院は、地域がん診療連携拠点病院として、平成20年6月より、がん相談支援センターを開設しています。専任相談員(看護師)1名が対応しています。

今年度もたくさんの方に利用していただきました。

相談に来られる方は、患者さん本人が一番多く、家族の方の相談も多くあります。

相談内容を一部紹介しますと、

- ・ 外来看護師より、「がんの告知をうけて気持ちが落ち込まれている。このまま家に帰ってもらうと心配です。話を聴いてあげてください。」と案内される。
- ・ 先生から「化学療法を受けるかどうか決めてくださいと言われた。副作用が怖くて返事ができない。」
- ・ 退院の話があったが、どうすればいいのだろうか？
- ・ 本人が家に帰りたと言っているが、家に連れて帰れるのでしょうか？
- ・ 遠い県外から、故郷の親を思っでの電話相談。
- ・ 今日はいは再診日です。家では自分の体調に合わせ、横になったり散歩したりしています…等の日常生活状況報告や雑談など。

「こわばった表情がほっと和らぐ瞬間」、「笑顔で帰って行かれる時」、「落ち着きました…とぼつり」、そんな場面に数多く出会いました。センターに来られる皆さんから、一度や二度、いやそれ以上の精神的・肉体的苦痛を感じながらも、自分なりに現状を受け入れつつ、がんに向き合っていられる前向きな姿勢を感じることが出来ます。そんな皆さんから元気をもらい多くのことを学ばせていただいています。

今年度は、パンフレット「“こんなとき、がん相談支援センターにおいでください”～一緒に考えます～」を作成し、センター利用のお誘いをしています。

場所がわかりにくいと思います。正面玄関横、処方箋ファックスコーナー奥が入口になっています。

がん相談支援センターは、どなたでもご利用できます(県立日南病院以外で診察、治療されている方も)。一人あるいは家族で悩まず一度来てください。一緒に考えましょう(無料、予約はいりません)。知りたい情報や新しい情報を一緒に探しましょう。ご利用をお待ちしています。

相談曜日：月曜日～金曜日(祝、祭日、年末年始は休みます。)

時間：午前9時～午後3時50分

TEL：0987-23-3150(直通)

相談員：外山秀子(火、金)、鈴木由美子(月、水、木)



看護部トピックス

リエゾン精神看護 グループです



今回は、リエゾン精神看護グループについてご紹介したいと思います。

私たちは、平成16年度専門領域(リエゾン精神看護)を受講し、平成17年度から活動を開始しました。スタッフの転勤や育児休暇などもあり、現在は5人のメンバーで活動をしています。

「リエゾン」という言葉はあまり聞きなれない言葉だと思いますが、「リエゾン」というのはフランス語で「連絡」という意味があります。チーム医療がスムーズに行われるようフォローすることや「からだ」と「こころ」をつなぎ、統合されたケアが提供できるようにフォローすることです。



主な活動内容としては、

- 『リエゾン新聞』やパンフレットを作成し、「せん妄」「適応障害」「うつ病」などの予防法や観察点などの精神看護について啓蒙を行っています。
- 玄関や中庭花壇を整理することで患者様ご家族に少しの癒しの空間づくりを演出したりしています。
- 看護師間の連携をスムーズにするということで、働きやすい職場環境づくりにも取り組んでいます。

しかし残念ながら、県立日南病院には精神科の医師が不在であり、困難なことも多々あります。まずは自分たちにできることから活動し、研修会などに参加して学びを広げ、患者様によりよい看護が提供できるよう頑張りたいと思います。

<リエゾン精神看護グループ>

6東:山下 5東:矢野
4西:山下 4東:松本
3東:竹井



病院ボランティアを募集しています

当院では、「病院ボランティア」を募集しています。病院ボランティアは、院内で患者さんが良好な環境のもとで安心して治療できるように自発的な奉仕活動を行うもので、患者さんの役に立ちたいと思っている方であれば誰にでもできます。患者さんの「癒し」となる暖かい環境をつくるために、皆様のお力をお貸しください。

- 募集の対象は、ボランティア活動に興味をお持ちの個人または団体です。
- 活動内容や回数などは、無理のない範囲でご相談の上お願いをします。
例) 患者の案内、図書の整理、絵画等の展示、花壇の手入れ、縫製、本の読み聞かせ等
- ボランティア活動を希望される方は、直接来院されるか、もしくは電話で下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】 県立日南病院医療連携科 電話 0987-23-3111(代)



こんにちは! 臨床検査科です!

臨床検査科は、外来検査や入院患者様の診断、治療判定、術前・術後検査など、患者様の迅速で正確な生体情報を各診療科と一体となって提供し、より高度な医療の提供の一翼を担っています。

臨床検査科のスタッフは、木佐貫医長をリーダーとして正職員の臨床検査技師9名と非常勤職員等8名(臨床検査技師2名、採血担当看護師2名、器材洗浄委託職員2名、受付委託職員1名、外注派遣職員1名)の計18名で構成され、毎日の検査業務のほか、休日・夜間の検査にも24時間体制で対応しています。

臨床検査科の一日は、8時25分からの全員輪番制の朝礼で始まりアットホームな雰囲気の中にも、「真理を探究する積極的な業務への姿勢」を基本として科内勉強会や研修会を行い、知識や技術の研鑽に日々邁進しています。

平成21年8月からは、地域救急医療強化のため、これまでの時間外検体検査のための院内待機に加え、新たに2名体制で循環器科の急性心筋梗塞などの緊急心臓カテーテル検査(月曜日から木曜日の夜間)に対応し、また10月からはこれを4名体制に強化し、本格的に同検査に対応しています。臨床検査のことで何かわからないことやご相談がありましたら、お気軽に担当までご相談下さい。



臨床検査科の皆さんです。



第11回県立日南病院祭

11月29日(日)に第11回県立日南病院祭が行われました。病院祭では「手術室ってどんなところ?」や「おしっこ検査でわかること」、「飲み込みはスムーズですか?」など各部門から19の催し物が出されたほか、宮崎大学医学部展や救急車試乗体験コーナー、こどもスケッチ大会展などが行われました。また、アトラクションの部では、劇やコーラス、エイサーなどが行われたほか、バザーや物産販売コーナーなども設けられました。



手術室ってどんなところ?



おしっこ検査でわかること



飲み込みはスムーズですか?



生命誕生に関すること



宮崎大学医学部展



救急車試乗体験コーナー



レクダンス



エイサー



物産販売コーナー

クリスマスコンサート

12月21日(月)に当院の音楽部と有志の方が中心となり毎年開催しているクリスマスコンサートが行われました。クリスマスコンサートは今年で8回目になりますが、今年のコンサートには、院内から長田先生等のグループによる歌や演奏が披露されたほか、日南学園中学校・高等学校の生徒さんや日南看護専門学校の生徒さんによる合唱などが披露され、入院中の患者さんの心を和ませていただきました。



長田先生等のグループ



日南学園中学校の皆さん



日南学園高校看護専攻科の皆さん



日南看護専門学校の皆さん

みなさんのご意見コーナー



当院では、患者さんのより良い医療環境づくりをめざして、患者さんやご家族などの来院者の方からご意見を伺い、それらへの対応を公表しています。ご意見の対応に係る公表は、皆様方との信頼関係を築く上で大変重要なことと考えていますが、個人を中傷するものや具体的な内容の記述がないものは回答できない場合もあります。

皆様の具体的で、建設的なご意見をお待ちしております。

みなさんのご意見への回答(平成21年8月~21年11月分)

○日曜日の午後7時ごろ、家内が腹痛(激痛)と下痢の訴えがあったため、貴院に電話にて受診依頼したところ、まず守衛さんが対応し、その後に事務員と思われる男性の方が電話口で対応し、『原則的には、重症な患者さんしか診ることができないので、夜間急病センターに行ってください。』との返答であった。

日南市の救急診療システムとして、時間外の救急診療はなるべく夜間急病センターで診療をするということになっているのかもしれないが、患者の容態を診ることもできない電話口の対応で、しかも医師や看護師と代わるでもなく事務員と思われるものが、どうして重症患者か否かを判断できるのか、どのようにして重病患者ではないと判断したのかなど、疑問に思わざるを得ず、納得がいかない。

○胃カメラが大きすぎて、検査の時、苦しくてたまらなく、痛みもあるので、個人病院とかに導入している小型のカメラにしてほしいものです。

○通院をしております。
毎回といいますが...
この病院に来る度痛感しますが、予約しているにもかかわらず、1時間位待つ事はいつも当たり前です。なぜ、何のための予約なのか?受付の方の予約の取り方にも問題があるのでは。
病人だからこそ病院に来ているのに待つ事にストレスの限界。ほどがあります。

●当日の電話対応は当直の医師が行いました。

休日・夜間等における救急医療体制につきましては、地域の医療機関全体で役割分担しながら支え、維持していくことが必要とされています。

このような中、当院は入院を必要とする重症患者を受け入れる二次救急医療施設として位置づけられており、入院を必要としない初期救急患者につきましては、日南市初期夜間急病センター等地域の医療機関との役割分担を行っているところです。

また、当院でも、休日・夜間の救急センターの運営は、各診療科の医師が交代で行う病院当直医1名が兼ねて行っており、当院への初期救急患者の集中は、二次救急を必要とする患者が必要とする医療を受けられないという事態も招きかねません。

当地域の救急医療体制を安定的に確保するためにも地域の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

●当院の胃カメラは、精密な画像を求められ、診断によっては処置・手術を行える機能を有する必要があります。また、機能が增えることに胃カメラのサイズはどうしても大きくなってしまっているのが現状です。
ご理解をいただきたいと思います。

●長時間お待たせし申し訳ありません。

できるだけ待ち時間が短くなるよう病院あげて努力しておりますが、検査等のある患者さんには、検査結果が予約時間までに出るようにお早めにご来院いただくようお願いいたします。(ちなみに、血液検査は結果が出るまでに1時間ほどかかります。)

また、予約の時間帯には複数の患者さんの診察が予約されておりますので、患者さんの症状によっては診察に時間がかかり、お待ちいただく時間が長くなる方もおられることをご理解下さい。

引き続き、待ち時間の短縮に努力いたしてまいります。どうしても長くなることが予想される患者さんには、早めに当方からその旨の説明をさせていただくよう努力してまいります。

※ここでの掲載は頂いたご意見の一部です。

※皆様からのご意見に対する回答は、院内掲示板または病院ホームページに掲載しています。

当院の基本理念及び基本方針

基本理念

- 患者本位の病院
- 高度で良質な医療を目指す病院
- 地域社会に貢献する病院

基本方針

- 患者の人権を尊重し、安全で信頼・満足していただける医療の提供に努めます。
- 常に研鑽に努め、医療水準の向上に努めます。
- 医療の面から、住民が安心して暮らせる社会づくりに貢献します。

外来診療日程表

県立日南病院 平成22年2月

2階

小児科	月	火	水	木	金
一診	澤	澤	澤	澤	澤
二診	甲斐	甲斐	甲斐	甲斐	甲斐
検診日		午後2時から			午後2時から

耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金
診察	下 蘭	下 蘭	下 蘭	下 蘭	下 蘭
検査日		午後		午後	午後
手術日	○		○		

眼 科	月	火	水	木	金
一診	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤	斉藤
二診	松本	松本	松本	松本	松本
検査日		午後	午後		午後
手術日	午後			午後	

泌尿器科	月	火	水	木	金
一診	新川	新川	新川	新川	新川
二診	上別府		上別府	上別府	上別府
検査日	○		○		
手術日		○			

皮膚科	月	火	水	木	金
一診		☆			☆

☆宮崎大学医学部の医師による診察

産婦人科	月	火	水	木	金
一診	川越	川越	川越	川越	瀬戸
二診	瀬戸	山内	山内	瀬戸	山内
手術日		○	○		

*初診は月・水・金曜日になります。 *火・木は予約再診のみ
*女性外来「わかば」はしばらく休診

1階

内循環器科	月	火	水	木	金
内科初診	原	原	原	原	原
循環器科初診	三嶋	西山	三嶋	田中(充)	田中(充)
再診	田中(充)	松本	田中(充)	三嶋	
再診	平塚	平塚	田中(弦)	松本	松本
再診	田中(弦)	石崎		石崎	三嶋
再診	石崎	村山	パーズメーカー 外来(奇月) 三嶋田中(充)	村山 (午後)	平塚
内視鏡					押川
透視	松本	松本	松本	松本	松本
気管支鏡				平塚 田中(弦)	
心カテ 検査(午後)		三嶋・西山 田中(充)			三嶋・西山 田中(充)
心エコー		三嶋 田中(充)		西山	
急患(午後)	田中(弦)	村山	村山	西山	松本
パーズメーカー 手術			三嶋・西山 田中(充)		

放射線科	月	火	水	木	金
診察		田中		柴	
検査日	○	○	○	○	○

外 科	月	火	水	木	金
一診	市成	帖佐	田代	帖佐	市成
二診	峯		峯		峯
三診	中尾				
手術日	○	○	○		○
透視				○	
内視鏡		○		○	
ストーマ外来				第4木	

※外来手術(月曜日の午後)
※ストーマ外来(第4木曜日 予約制)

脳神経外科	月	火	水	木	金
再診	新甫	奥	川添		新甫
初診	奥	川添	奥	○	川添
急患	川添	新甫	新甫	○	奥
手術日				○	

整形外科	月	火	水	木	金
一診	初診	益山	松岡	松岡	初診
二診	松岡	三橋	初診	三橋	益山
手術日	午後	午後		午後	午後

神経内科	月	火	水	木	金
診察			山下	塩見	

精神科 心療内科	現在休診中				
-------------	-------	--	--	--	--

編集後記

明けましておめでとうございます。新年を迎えられ皆様いかがお過ごしですか。心配された新型インフルエンザも減少傾向にありますが、これからは季節性インフルエンザの流行も心配されます。引き続き体調管理に注意されるようお願いいたします。昨年、県立病院において取り組んだ経営形態の見直しについても、検討委員会から、現状の形態を維持し、3年後にその成果を検証するとの報告をいただいたところです。地域に必要な医療を安定的に提供していくためにも、安定した経営基盤の確立に今後とも努めていきたいと考えています。(広報編集委員会)

第7回県立日南病院こどもスケッチ大会 優秀作品

最優秀賞



いもとくれはさん
井元 くれはさん

優秀賞



ふじいかいとさん
藤井 海斗さん

優秀賞



たむらさかひろさん
田村 旺之さん

努力賞



つかもとだいすけさん
東元 大介さん

努力賞



やまもとひびきさん
山元 響己さん

努力賞



あかきあやかさん
赤木 彩華さん

今回は、平成21年10月26日(月)に日南市立油津小学校5年生の皆さんに描いていただきました。